



# 猫の自由がぼくの自由 専用住宅で都合の良いルームシェア

猫にとっても、飼い主にとっても住みやすい部屋の条件とは？  
その答えを猫と飼い主と一緒に暮らせる物件「necoto」で見つけた

ひとり暮らし





1

①部屋には高低差の激しいキャットウォークが張り巡らされているため、猫が自由に動き回ることができる ②階段下の空間は、猫の隠れ家用に造られたもの。壁紙は猫の爪がひっかかりにくい素材 ③ショッピングセンターの床などに使われる、滑りにくく汚れが付きにくい塩化ビニルのフロアタイル



2



3

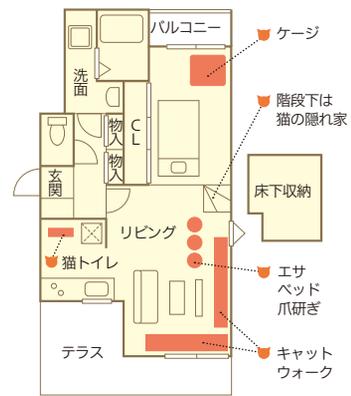
PROFILE

ROOM DATA



**M.D.さん (39歳)**  
 職業：会社員  
 入居年数：10ヵ月  
 猫にかかる費用：6,000円/月

**にゃー太** オス・1歳  
 ミックス  
 やんちゃ



●所在地：東京都 ●家賃：92,000円  
 ●間取り：1R (40.6㎡) ●築年数：1年

**猫を飼っていることで  
 申し訳ない気持ちがあった**

世の中にペット可の物件は多くあるが、実は小型犬はOKだけど、猫は不可なんていう場合も。猫と暮らしている人の中には、なかなか理想とする物件に出合えなかったり、またペット可ではあるものの、周りの人が飼っておらず、肩身の狭い思いをしている人も多いのでは。今回訪ねたM.D.さんもかつては近所の目を気にしていた1人だった。

M.D.さんが子猫のにゃー太を飼

い始めたのは、今から1年と少し前のこと。  
 「知人のフェイスブックで捨て猫の里親を募集していて、少し興味があると伝えたら、とんとん拍子に話が進んで引き取ることになりました。もともと7年半ほどウサギを飼っていたのですが、少し前に亡くなってしまっていて……。実家で猫を飼っていて馴染みがあったこともあり、自宅に猫がウロウロしているのもいいなと思って、飼うことにしました」

生まれて間もないにゃー太はやんちゃな性格で、よくバタバタと動き回っていたそう。しかし、当時住んでいた部屋は築20年ほどで物音が響きやすい上、そもそもペットは認められていなかった。

「ウサギは鳴かないし、基本的にゲージ飼いで静かなため、特に問題はなかったのですが、猫はよく鳴きますし、動き回るので音が響きますからね。こっそり飼うのは難しいと感じました。隣近所の方に迷惑をかけているかもしれないと思うと、申し訳ない気持ちがありましたね」

にゃー太を引き取ってから2ヵ月後、どうしようかと悩んでいた時に知り合いの紹介でたまたま見つけたのが、猫専用共生型賃貸住宅「necoto」だった。



キャットウォークをひよひよい渡り、あつという間にエアコンの上へ登ってしまったにゃー太。クールな外見だが意外とやんちゃな性格の持ち主だそう

## 「ここしかない！そう思いました」

当時はまだ建設途中だったが、図面を見て、使いやすいそうな間取りであったことや、駅から歩いて6分という立地も気に入って、「ここしかない！」とすぐさま引越を決意。他の物件は一切見なかったという。

「猫専用という点にとっても魅力を感じました。居住者がみんな猫を飼っているなら、物音や鳴き声を気にしなくていいですし、やましい気持ちになることもないですから」



### 猫との暮らしやすさとことん考えられた部屋

「necoto」は単なる猫OKの物件ではなかった。

一般的な物件よりも天井が高く、棚として使えるキャットウォークが備え付けられている。1階にあるM.Dさんの部屋はスキップフロアになっているため、リビングと寝室の境目にちょっとした階段があり、にゃー太はいつも部屋中を縦横無尽に行ったり来たりしている



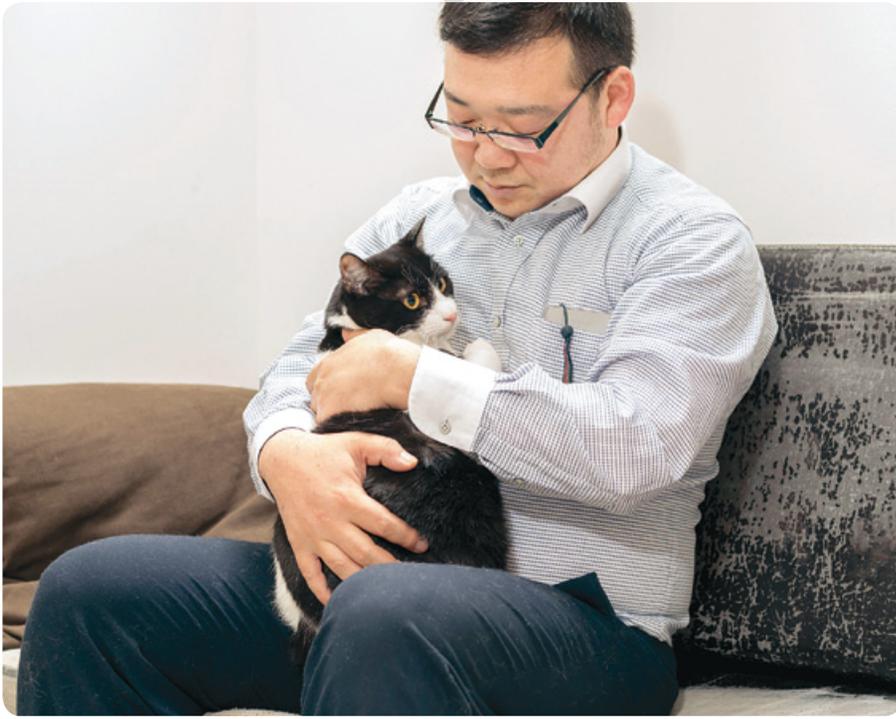
④棚にもなるキャットウォーク。さまざまな運動ができ、にゃー太も思わずこんなポーズ(上)。M.D.さんがお風呂から上がるまで、キャットウォークの上に座って待っていることもある ⑤にゃー太のために探して購入した遊び道具。夢中になって遊ぶという



るそう。

「前の部屋ではあまり動き回らないように扉を閉めていたんですが、この部屋はそもそも扉や壁で仕切られていない。猫が登れる場所がたくさんあるし、縦にも横にも猫が自由に動き回れるように設計されているんです」

猫を飼っている人にとっては壁に傷を付けられることが悩みの一つだが、この部屋の壁紙は一般的な賃貸物件よりも硬く丈夫な素材が用いられている。壁は猫の爪から守られているが、その代わりににゃー太の遊び道具となっているのがソファだ。



「生活の中での猫の優先順位は、5番目くらいですかね……」そんなドライなことを言いながらも、やっぱり仲良しな2人。自由な行動に手を焼くこともあるが、M.D.さんにとってにゃー太はかけがえのないルームメイトだ

「生地部分が伸びるのが楽しいみたいですね。すっかりボロボロになってしまいました。これはもう仕方ないです」とM.D.さんは苦笑い。

また、瞬発力が高く、俊敏に動き回る猫にとって意外とやっかいなのがフローリングだが、この部屋は床も猫にやさしい仕様になった。

「以前の部屋では床がツルツルと滑って、にゃー太が逃げる時に、よく車がドリフトをするような状態になってしまつていました。この部屋に住んでは滑らなくなりましたね」

そのほか、脱走防止策として二重ドアや、ロックがかかって簡単

には開かないようになっていて網戸。また、臆病な猫のために、何かあった時の隠れ家として階段の1段目にスペースが設けられているなど、猫の性格に配慮した設備も用意されている。部屋の隅々まで、猫が暮らしやすい環境を考えた抜かれた設計になっているのだ。

M.D.さんはこの部屋で、のびのびとにゃー太を遊ばせている。

「仕事から帰るのが遅くなることが多いですし、普段は足元に寄つて来たらちょっと構うくらいで、基本的には勝手にさせています。でも、家に帰ってきた時に玄関に迎えに来たり、お風呂に入っているといつてきて、フタの上でゴロゴロしたりするのは、やっぱり可愛いなと思います。足をウロウロしているだけでも気配があつて、癒やされますね」

猫は自由に。飼い主も自由に。飼いが快適に暮らせるということは、飼

料金：無料  
言語：日本語、英語  
OS：iOS 8.0以上  
Android 4.0以上

M.D.さんお気に入りのアプリ。インスタグラムのように犬や猫の写真を投稿して楽しむ。自分の犬・猫はもちろん、世界中の犬・猫の写真も見るができる。  
(提供=ほぼ日)



### 猫専用 共生型集合住宅 「necoto」



「猫と共に暮らす」ための工夫(猫が身を潜められる階段下の隠れ家など)を施した賃貸住宅。2016年5月末日時点関東を中心に109戸。今後も順次拡大予定。



**PROFILE**  
株式会社クラシワ 代表取締役社長  
**杉浦雅弘**  
幼い頃から猫と共に育つ。20年以上不動産管理会社に従事したのち独立。猫にとって快適な居住空間を提供したいという思いから「necoto」を設立。  
<http://necoto-kurashiwo.com>

い主にとっても心配事がなくなり、安心して過ごせるということ。「necoto」は、友人とルームシェアをするような感覚で、猫と一緒に暮らせる物件と言えそうだ。

### 「猫可」ではなく 「猫と暮らせる」物件を

「necoto」をプロデュースする、クラシワの杉浦雅弘さんに、設立のきっかけや今後の展望を伺った。

「ペット可であっても、単に飼ってOKというだけで、特別にペット用設備を備えている物件はあまりありません。あつたとしても、犬用が多く、猫向けに造られていることがほとんどないんです。その状況を変えたくて、この企画を立

ち上げました」

犬と猫では生態が異なるため、住まいに求められる機能は本来異なる。また、ペット可の物件であっても、周りが犬を飼っている人ばかりで馴染めず、猫を飼っている人がすぐに引越してしまつたというケースも多いそう。

「大家さんにも犬用と猫用の部屋の違いを理解してもらおう必要があると感じています。『猫を飼える』ではなく、『猫と共生できる』部屋をもっと増やしていきたい。いずれは全国47都道府県全てに『necoto』ブランドを浸透させていきたいですね」と杉浦さん。

これからは、猫を飼っている人たちの部屋探しも、もっと楽しくなりそう。